

6S32 型受信機正面

本受信機は、マジック・アイのついた卓上型6球スーパー受信機で、厚さ11mmの木製キャビネットは、マホガニー塗装を施し、大いさは幅475mm、奥行225mm、高さ290mmで概要は次のとおりである。

受信周波数帯	505~1615kc
電氣的最大無歪出力	約 2.1W (出力 1W における歪率 約 11%)
電源電圧	85V~105V (50~60 c/s)
全負荷入力	65VA

ダイヤルは楕形で、プラスチック製の文字板を用い、指針走行幅は230mm、ダイヤル減速比は23対1となつていて、かなり大きい。ダイヤル減速比が、このように大きいと、細かい同調操作が容易にできる利点はあるが、一方選局する場合には、些か手間をとる欠陥があり、電界強度の微弱な、局の発信には便利であるが、この程度の受信機では、ダイヤル減速比をこのように大きく取る必要性はなように思われる。

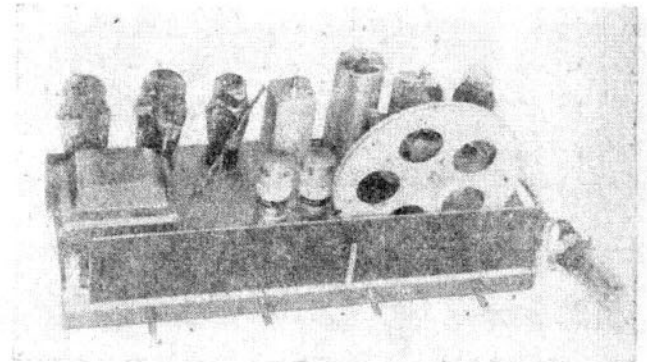
# テレビアン

## 6S-32卓上型

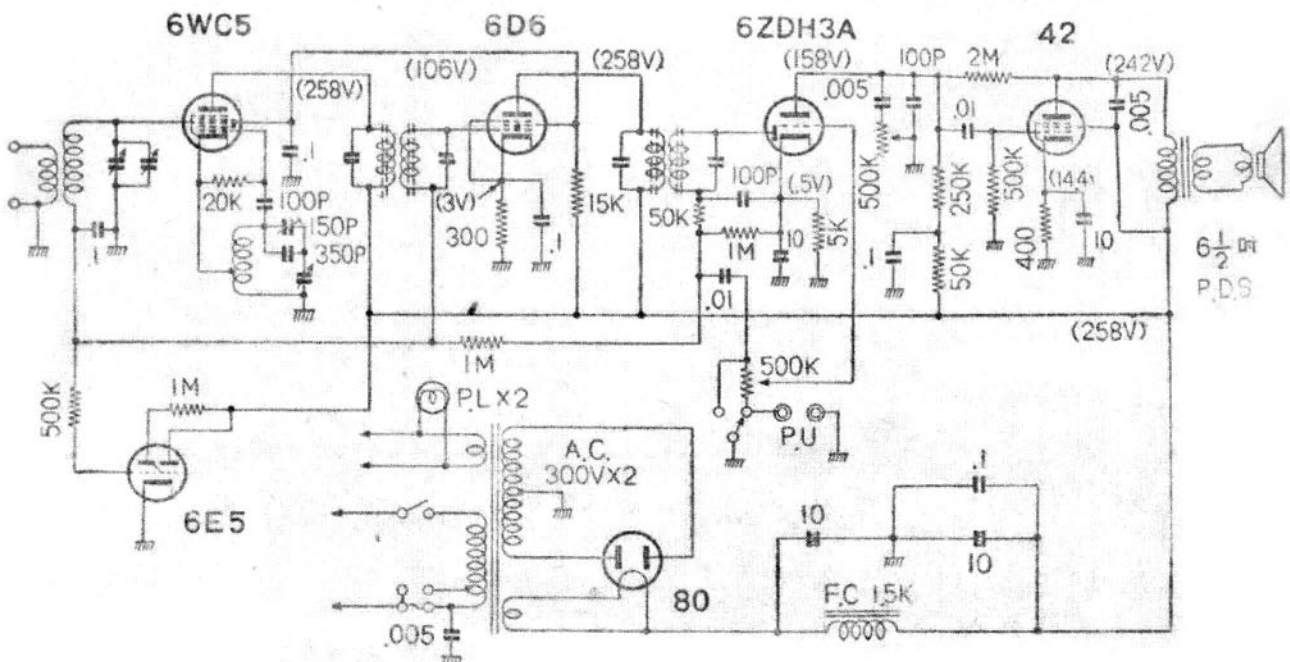
### 6球スーパー

写真で判るように、形態が大きく、デザインもオーソドックスなもので落ち着いたおり、回路も音質、音量に重点を置いた設計になつているので、市販のレコード・プレーヤーと併用して、電落として使用できるように考えてあるものと見受けられる。そのためか、シャーシー背面に、レコード・プレーヤーの電源受口も設けてある。

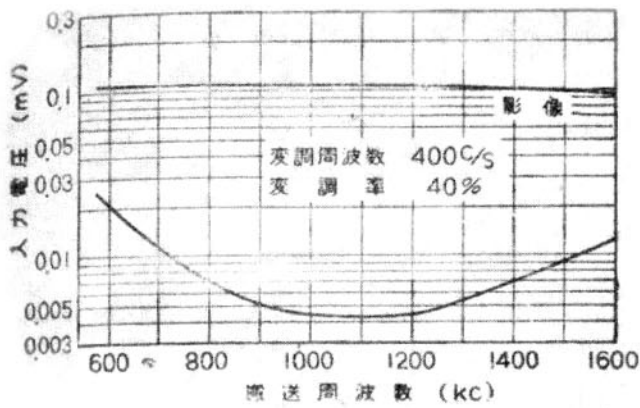
音質調節は、低周波電圧増幅管 6Z-DH3A のプレート回路に、0.005μF のコンデンサーと 500kΩ の可変抵抗を挿入して、高域の減衰特性を連続的に變えており、また電



6S32 型受信機シャーシー上部



6S32 型受信機配線図

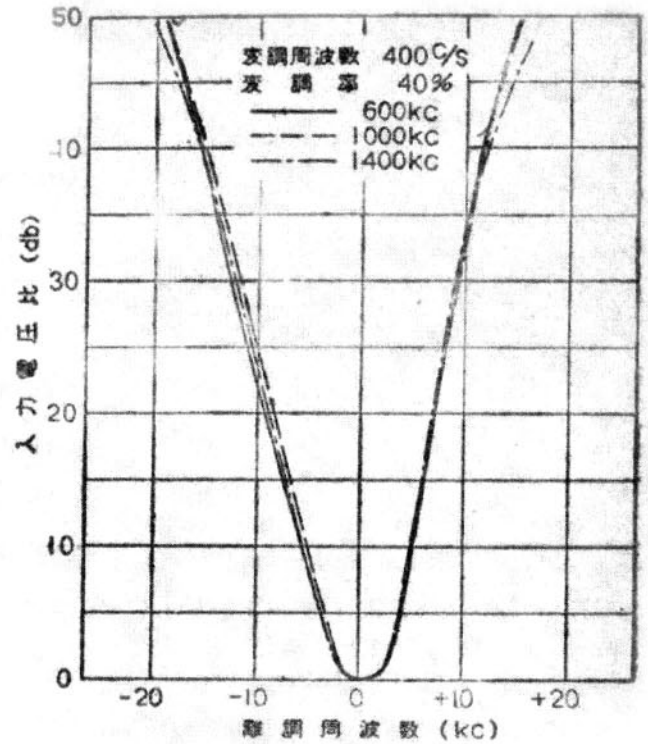


6S32 型受信機感度特性

圧減還による簡単な負饋還回路を使用して音質の改善を図っている。

電氣的諸特性は、映像比や感度差の点を除いては、比較的良いといえよう。映像比がやや悪く、感度差があるのは、アンテナ・コイルにロー・インピーダンスのものを使用しているためと思われるから、ハイ・インピーダンス型にすれば、さらに改善できるのではないか。

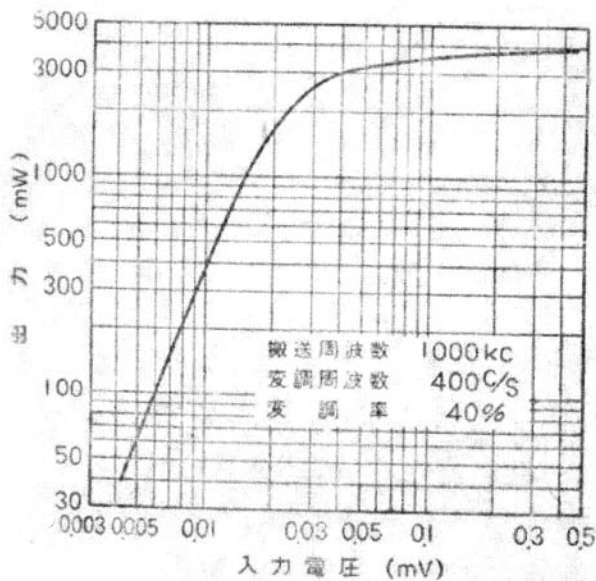
キャビネットが割に大きいので、シャーシーも大きく、十分余裕のあるスペースをとって組立てられているが、こ



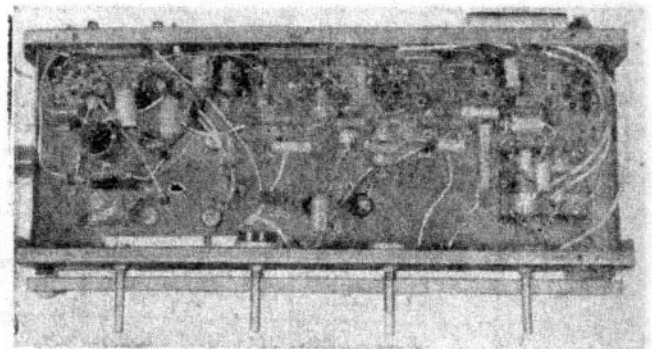
6S32 型受信機選択度特性

の種大型のものとしては、シャーシーの材質が薄い (1mm 以下) ので、些か心もとないような感じを受ける。アースは、配線工作に便利なように、裸のアース引廻し線を張つてあるが、シャーシーとの電氣的接觸は、ラグ金具を締付けただけで、完全とはいえない。できればシャーシーに直接半田付けすることが望ましい。

ラジオとビツク・アップの切換回路は、特に放送が混入しないように、効果的な工夫がなされている。



6S32 型受信機出力特性



6S32 型受信機シャーシー内部

皆様の **RADIO**

# ラジオガアテン

ラジオパーツ  
特殊送受信機 | 何でも  
科学教材 | 揃ふ

本社 神田須田町1-25  
石巻 高砂 交通博物館

山手 京浜線 石巻 高砂  
石巻 高砂 交通博物館

**TMS**

通信機・測定器用スナップスイッチ (PAT. PEND.)  
独自の機構により、使用回数、許容電流、接触抵抗等の性能を弊社が自信を持って世に問ふ品。

通信機・測定器用バーニヤダイヤル  
数年来、研究の末、完成せる優秀品で機構、目盛、回転の精度は他の追随を許さず。

株式会社 **田中無線電機製作所**  
東京都荒川区日暮里町4の214 TEL (84) 4324